（別紙）

田植えの進捗状況（５月１３日現在概況速報）について

中央農業改良普及センター県域普及グループ

１　５月１３日現在、県全体の田植え進捗率は２０％である。
２　地帯別では、北上川下流が２８％、東部が２７％であり、概ね平年並みである。
北上川上流及び北部では５月１７日頃から田植えが本格化してくる見込み。
３　耕起・代かき等の田植え前作業と田植え作業が順次行われており、田植えは概ね適期に行われると見込まれる。

表１　地帯別田植えの進捗状況（5 月 13 日現在，各農業改良普及センター調べ）

地帯名	同時期進捗率(%)					田植え時期（月／日）					
						前年			平　年		
	本年	H24	H23	H22	H21	始期	盛期	終期	始期	盛期	終期
北上川上流	0	0	1	0	3	5/19	5/20	5/25	5/16	5/19	5/24
北上川下流	28	7	12	16	42	5/13	5/17	5/23	5/10	5/14	5/20
東　　部	27	6	15	23	42	5/14	5/18	5/24	5/11	5/15	5/21
北　　部	0	0	0	0	0	5/20	5/24	5/28	5/19	5/23	5/27
県　全　体	20	5	9	11	30	5/15	5/18	5/23	5/12	5/16	5/21

注）1．平年値は平成 15 年～24 年の 10 カ年の平均値、2．始期：10%終了、盛期：50%終了、終期：90%終了

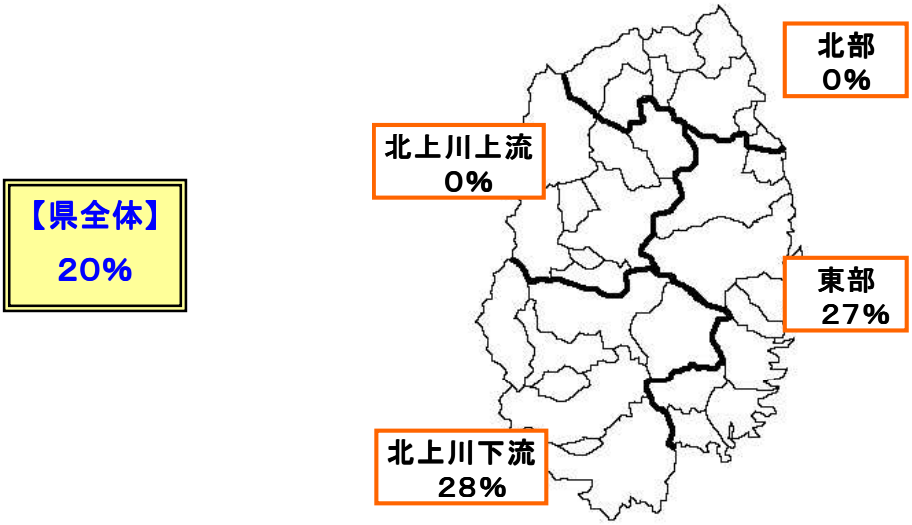

図１　地帯別田植え進捗率（5 月 13 日現在：各農業改良普及センター調べ）

４　栽培管理のポイント
（１）田植えは、寒い日や風雨の日を避けてできるだけ暖かい日に行うこと。
※県内の田植え適期‥‥県南部：５月１０日～２０日頃、その他の地域：５月１５日～２５日頃
（２）田植え直後は、植え痛みにより苗の吸水力が低下するので、やや深めの水管理（葉先が２～３cm 水面から出る程度）とし、水温の確保に努めること。
（３）入水は、気温と水温の温度差が少ない朝方や夕方に行い、日中は水を動かさないこと。
（４）気温が１５℃以下の時は、葉先が出る程度の深水管理とするが、低温でも日照があり風のない日は、日中は浅水にして水温の上昇をはかること。